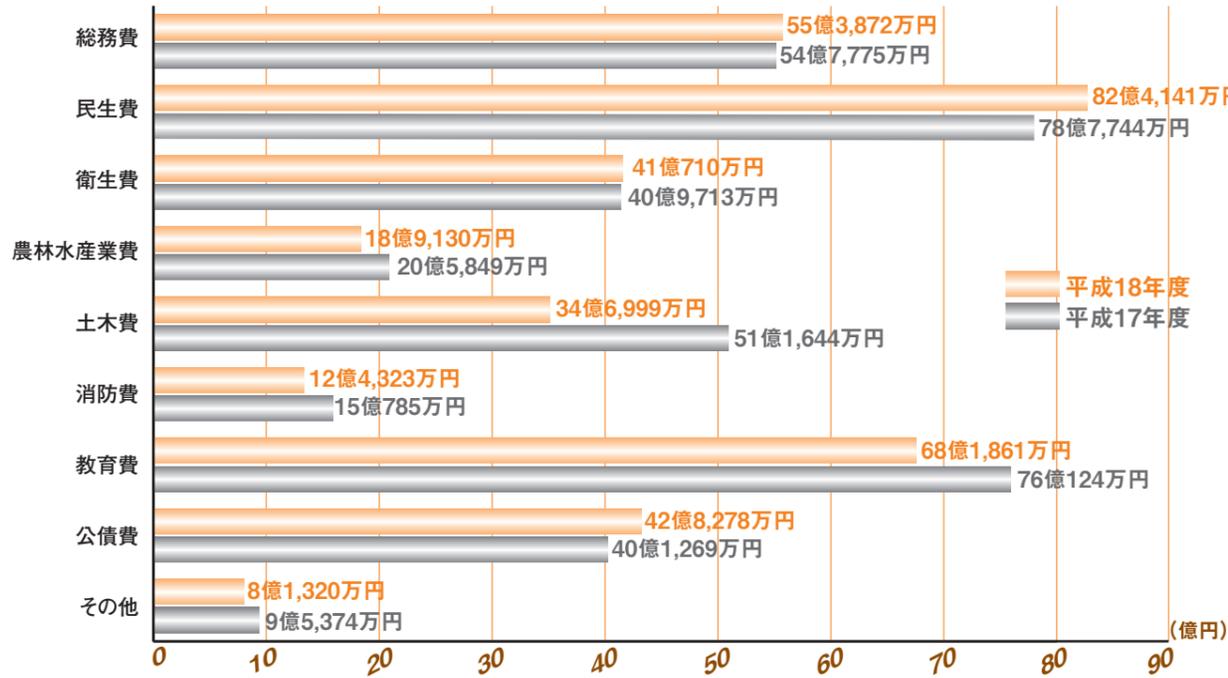


甲賀市決算

平成18年度

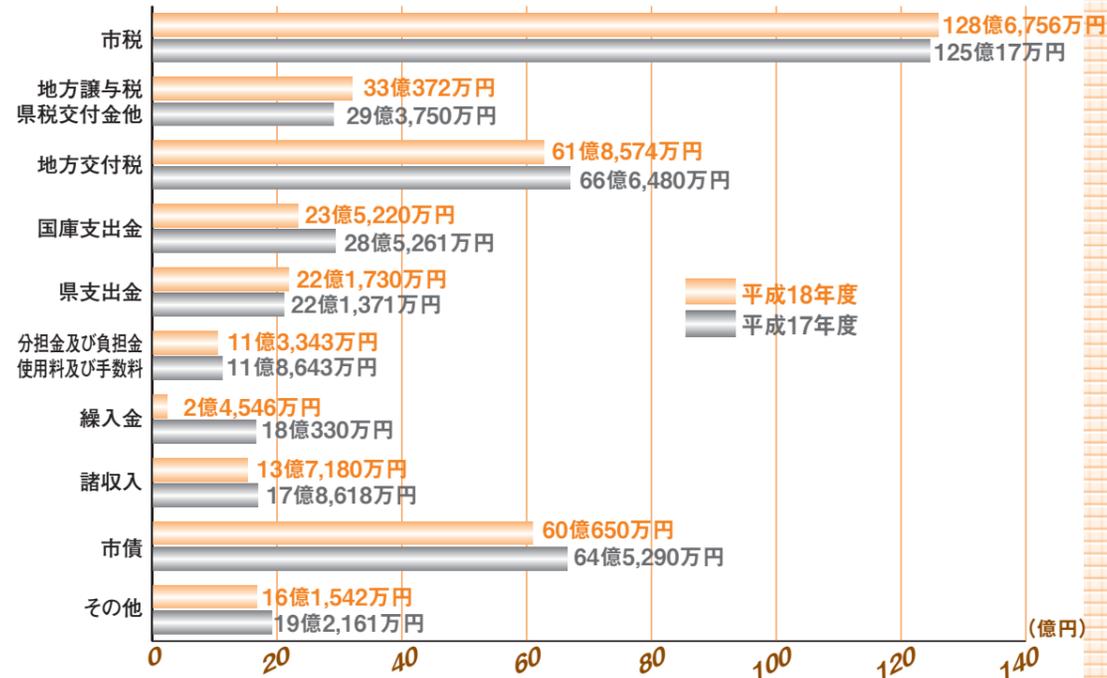
一般会計歳出決算

364億634万円



一般会計歳入決算

372億9,913万円



特別会計・公営企業会計決算

項目	歳入決算額		歳出決算額	
	18年度	17年度	18年度	17年度
特別会計				
国民健康保険	74億2,933万円	68億2,764万円	73億6,696万円	67億3,479万円
老人保健医療	77億8,483万円	80億3,251万円	77億8,483万円	80億3,212万円
介護保険	39億2,719万円	38億2,777万円	38億8,155万円	37億7,808万円
公共下水道事業	67億9,868万円	59億1,364万円	66億2,155万円	56億7,592万円
農業集落排水事業	8億2,874万円	8億1,524万円	8億1,424万円	7億9,825万円
土地取得事業	5,553万円	1,388万円	5,494万円	1,385万円
野洲川基幹水利施設管理事業	1,914万円	2,840万円	1,912万円	2,839万円
鉄道経営安定対策基金	1,091万円	1,635万円	1,091万円	1,635万円
鉄道施設整備基金	8,819万円	36万円	8,819万円	36万円
国民健康保険診療所	2,849万円	3,198万円	2,491万円	2,794万円
小計	269億7,103万円	255億777万円	266億6,720万円	251億605万円
企業会計				
病院事業	17億4,542万円	18億5,872万円	18億2,125万円	20億4,711万円
水道事業	40億854万円	34億4,102万円	45億7,337万円	46億3,112万円
小計	57億5,396万円	52億9,974万円	63億9,462万円	66億7,823万円
合計	327億2,499万円	308億751万円	330億6,182万円	317億8,428万円

※企業会計の決算額は「収益的収入・支出」と「資本的収入・支出」の合計

登場人物の紹介



甲賀市長 たけちゃん
「あいこうか」をキャッチフレーズに元氣な市政を運営。



決算の達人
決算こそが人生、実は予算の達人との2つの顔を持つ。



広報担当
た〜ちゃん
軽妙な語り口は紙面でも健在。



達人 今日市民の皆さんに一番身近な一般会計の決算について説明するよ。



た〜ちゃん はじめに、入ってくるお金(歳入)なんですが、「繰入金」がずいぶん減ってますね。これはどういうこと?



達人 よいところに気がついたね。ここが今年のポイントなんだ。昨年度より、15億5,784万円と大きく減少しているね。「繰



入金」には、歳入の不足を補うために、基金(市の貯金)を取り崩して使うお金があるのだけど、貯金を下ろすのをやめたということなんだね。
そして、反対に3億円を積立(貯金)したんだ。
これは、事業を見直したり経費を削減したりしたこと、何より昨年策定した総合計画を指針としたまちづくりを進めるため、今後もしっかりのお金が必要だから貯金をしたんだよ。



市長 18年度も「みんながつくる『住みよさと活気あふれるまち』」の将来像を実現するためにいろんな事業に取り組みました。特に未来を担う子どもたちのため、子育て支援や福祉医療給付事業、小中学校の耐震補強、放課後



児童クラブ建設などを優先的に実施しました。ほかにも、道路や公園整備など、住みよさをアップする事業を重点に取り組みましたよ。た〜ちゃん ずいぶんた〜ちゃんのご報告がな。



市長 いやいや、まだまだしなければならぬことが山積みなんです。でもね、国から入ってくるお金(交付税や交付金)はどんどん減ってきています。市役所では、「始末」を合言葉に創意と工夫で節約に努めているんだけど、なかなか追いつかない。これからは、市役所と市民の皆さんがそれぞれ知恵を出しあって大切なお金を効果的に使って、住みよいまちづくりをしたいと思ってるんですよ。



た〜ちゃん ゴミの処分にもたくさんのお金が使われていますね。毎日の生活の中で「ゴミの量を減らすこと」これなら僕にもできそうです。



市長 お一人お一人ができること、地域で取り組めること考えたらたくさんありますよ。みんなで考えていきましょう。



た〜ちゃん 達人、市長、今日はありがとうございました。

平

成18年度の甲賀市の決算を公表します。

この1年間も「住みよさと活気あふれるまちづくり」のため、さまざまな事業を行いました。数字で振り返ってみます。